

2018年5月1日

ネクストエナジー、RE100 企業を支援
5月1日（火）よりアスクルにグリーンナでんきを供給開始

100%自然エネルギーの電力プラン「GREENa RE100プラン」を提供

ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社

自然エネルギー関連の事業を展開し、小売電気事業者であるネクストエナジー・アンド・リソース株式会社（本社：長野県駒ヶ根市、代表取締役社長：伊藤 敦、以下「当社」）は、アスクル株式会社*¹（本社：東京都江東区、代表取締役社長：岩田彰一郎、以下「アスクル」）が展開する物流センターにグリーンナでんきの供給を開始いたします。

アスクルは「2030年CO2ゼロチャレンジ」実現にむけた取り組みを実施しており、その一環として国際ビジネスイニシアチブである「RE100」へ加盟しております。当社は、「GREENa RE100プラン（グリーン電力証書*²を活用した100%自然エネルギーの電力プラン）」を提供することで、アスクルが目標としている再生可能エネルギー利用率100%化に向けた取り組みを支援いたします。



《「GREENa RE100プラン」提供センター》 （2018年7月1日までの計画）
2018年5月1日 「大阪DMC」
2018年6月1日 「仙台DMC」
2018年6月1日 「名古屋センター」
2018年7月1日 「ASKUL Logi PARK 福岡」

当社の「GREENa RE100プラン」は、CDPやRE100といったグローバルな環境対策の枠組みにも対応する環境配慮型の電力プランとなります。今後も自然エネルギーの普及活動を通じて持続可能な社会へ貢献し、100%自然エネルギーを利用する社会を目指してまいります。

以上

* 1 アスクルは2016年7月に、原材料調達からお客様への商品お届けまでサプライチェーン全体でのCO2削減へ向けた企業間連携の可能性を探ることを目的とした「アスクル環境フォーラム2016」を開催し、この中で、2030年までに「アスクルが事業所から排出するCO2および配送にかかわるCO2をゼロとするチャレンジ」（「2030年CO2ゼロチャレンジ」）に向けて取り組んでいくことを発表しました。また、2017年11月には「アスクル環境フォーラム2017」を開催し、「2030年CO2ゼロチャレンジ」への取り組みを進めるため、日本で初となる「RE100」と「EV100」双方への加盟を発表しました。

* 2 自然エネルギーにより発電された電気のもつ環境価値を発電所から需要家に移転させる仕組み。電気自体とは切り離されたグリーン電力価値を証書等の形で保有し、その事実を広く社会に向けて公表できます。

ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社について

ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社は、「自然エネルギーを普及させ、永続できる社会の構築に貢献する」という志を胸に、自然エネルギーというフィールドで新しいスキームを生み出してきました。太陽光発電関連部材の販売および産業用太陽光発電設備の建設をはじめ、太陽電池モジュールリユース事業、オフグリッド(独立蓄電型)事業、グリーン電力証書事業、O&Mサービス事業、電力小売事業等を展開。これからも新しいエネルギー利用の選択肢を提案し、社会が自然エネルギーシフトに向けて前進するよう、たゆまぬ努力を続けてまいります。

本社 : 長野県駒ヶ根市赤穂 11465-6
東京支店 : 東京都新宿区西新宿 1-23-7 新宿ファーストウエスト 14 階
大阪営業所 : 大阪府大阪市淀川区西中島 3-10-13 物産ビル 6 階
名古屋営業所 : 愛知県清須市西枇杷島町末広 77
ホーチミン事務所 : ベトナム社会主義共和国
ホーチミン市 3 区カック・マン・タン・タム 62A Lim II タワー 15 階
ウェブサイト : <https://www.nextenergy.jp/>

一般の方からのお問い合わせ先

インフォメーションセンター

TEL : 0120-338647 ※営業時間 10:00~17:00(土・日・祝日除く)

メール : ホームページの下記「お問い合わせページ」より送信ください。

(<https://www.nextenergy.jp/contact/>)

* 記載されている会社名、商品名は、各社の商標および登録商標です。